

徳島大学附属図書館 新たなステージへ

ーバリアフリー化とラーニング・コモンズー

平成21年10月22日
徳島大学附属図書館
利用支援係主任 佐々木奈三江

目次

1. 改善のポイント
2. 改修計画の経緯
3. 新装図書館・バーチャルツアー
4. 改修工事中のサービスについて
5. 改修・移転 実際の作業
6. リニューアルオープン
7. 今後の課題
8. 最後に



1.改善のポイント

- 1階全体が事務室→有効利用したい
- 利用者入口が2階にあり不便
- 建物の真ん中に積層書庫があり建物が分断されている。また3階建ての建物に対して積層書庫は5層なので迷路のよう、暗い
- 資料が分散しわかりづらい
- 自習スペースを増やしたい
 - キャレルが16席
- 3階奥の閲覧室の利用が少ない
 - 学術資料室という二次資料などの置き場と化している
- 貴重資料の展示・保存
- 書架スペースの確保



2.改修計画の経緯

- 徳島大学附属図書館本館の改修
 - 「旧館」部分が1971(昭和46年)に新築,「新館」部分が1985(昭和60年)に増築→施設が老朽化,陳腐化。下記の機能を充実させるための全面改修
 - 改修・増築の基本構想
(H19.3.19「徳島大学附属図書館本館改修・増築計画の概要(案)より」)
 - 学習・教育・研究図書館機能の整備
 - 電子図書館的機能の整備
 - 保存図書館機能の整備
 - 開放型図書館機能の整備

2.改修計画の経緯 改修計画策定

- 平成17年10月
 - 図書館改修・増築に関する検討WG 設置
 - 改修工事の予定は20~21年度だが、15年後の図書館構想を策定することを目標に。
- 平成19年3月
 - 「徳島大学附属図書館本館改修・増築計画の概要(案)」策定
- 平成19年11月
 - 図書館改修・増築ワーキンググループの設置
 - この時点で改修プラン、移転スケジュール、周辺経費の見積もりなど具体的な検討に入る。
- 平成19年12月
 - 平成19年度補正予算にて工事決定
- 平成20年1月
 - 予算示達経費では、旧館部分の改修しか出来なかったが、学長の英断により新館部分も含めた改修を決定
- 平成20年4月
 - 図書館改修・移転ワーキンググループの設置

3.新装図書館・バーチャルツアー

平成21年6月29日 リニューアルオープン

新しくなった図書館をご案内します



2009/3/4
完成間近の図書館

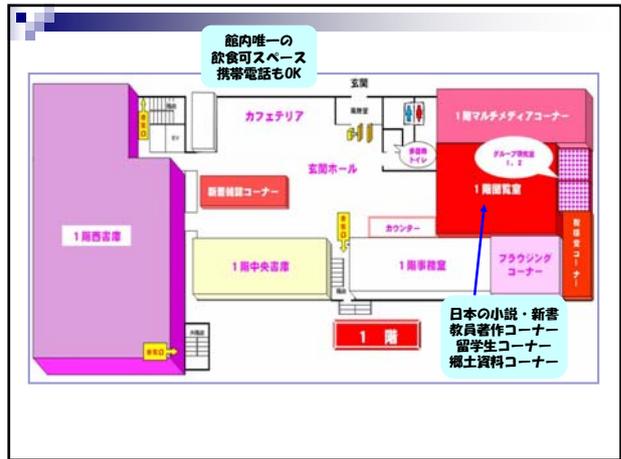
3.新装図書館・バーチャルツアー 新しくなった図書館のポイント

- 自販機を置き、談話や憩いの場として使える、カフェテリアの設置
- ラーニング・ commonsのコンセプトのもとに、知識の享受だけでなく知識の創出を生む学習環境の整備
- 資料の配置を見直し動線をすっきりとし、資料を見つけやすく利用しやすく
- 新聞・雑誌コーナーがゆったりとした空間に
- グループ研究室が明るくきれいに
- 研究個室が新たに設置され、資料を持ち込んで研究推敲できる空間に
- 床を可能な限りバリアフリーとし、人にやさしい施設に
- トイレが広くきれいで清潔に
- 多目的ホールが新装。講演規模により部屋の大きさを変えてりようでき、また講演会や研究発表会と結びつけた企画展示も出来る展示室も新たに設置
- 国際資料や映像資料の充実をはかる

3.新装図書館・バーチャルツアー

利用者の
ニーズによる
棲み分け
=ゾーニング

OPAC
電子掲示板





4.改修工事中のサービスについて

★改修・移転で、サービス低下は免れない。
その中で、出来る限りのサービスを確保
する。

4.改修工事中のサービスについて 移転・改修スケジュール

19年度		20年度						21年度			
12月	4/25	8/4	8/9	9/8	9/24	10/1	3/17	3/19	3/24	5/11	6/29
改修工事決定	施設ヒアリングシート記入	移転作業開始	図書館閉館	改修工事開始	仮設図書館開館	仮設図書館開館	竣工	引渡し	仮設図書館閉館	一部開館	リニューアルオープン 記念式典 展示会
		各室配置図、配線図 移転作業計画(工程表など) 仮設図書館フロアプラン 仮設図書館電源、ネット工事 改修前の準備・広報					●物品配置計画 ●資料配置計画 ●新図書館部屋名決定 ●政府調達等仕様策定 ・9～10月 書架 ・1～2月 閲覧テーブル 視聴覚システム 入館システム				

4.改修工事中のサービスについて

- 改修工事中の営業場所・期間の検討(2月)
 - 候補は①新館部分、②共通教育4号館4階の講義室(2室)
 - ①は図書の収容力は大きいが「工期が長くなる」、「引越しが3回になる」、「音がうるさい」、「電気設備に不安がある」、等の理由で、②に仮設図書館を設置することに決定
- 改修前の移転開始は8/9＝前期試験終了まで営業するため
- 改修後の移転時期を前倒し！
 - 予定では5月に移転開始、6月中に移転終了して7月開館というスケジュール
 - 新学期開始前後の混乱期を避けて引越しするために竣工直後の3/24から引越しをすることに

4.改修工事中のサービスについて 必要な資料を使える状態にするために(1)

- 仮設図書館へ移転する図書の選別(5月)
 - 本館所蔵60万冊のうち仮設図書館におけるのは4万冊。開架図書から、4万冊を選別。仮設図書館に運ばない資料にはシールで目印
 - 3年間貸出のない図書に黄色シールを貼る作業



4.改修工事中のサービスについて 必要な資料を使える状態にするために(2)

- 出来るだけ図書館外の学内に退避させる
 - 研究室貸出
 - H20.5.30～H20.8.1受付
 - 書庫内の図書・雑誌を積極的に借り出してもらう
 - 返却は、リニューアルオープン後のH21.6.1～6.30
 - 学生も利用できるよう配慮してもらう
 - 移転中特別貸出・・・教員・学生向け
 - H20.6.23～H20.8.1受付
 - 図書、書庫内の図書など
 - 返却は、リニューアルオープン後のH21.6.1～6.30
 - ただし、卒業年次生はH20.3.31に返却してもらう
 - 他の利用者の利用のさまたげにならないよう、予約が入れば返却してもらう
 - 小説を蔵本分館へ
 - 郷土資料の退避計画(6月)
 - 教員の研究等のため、総合科学部の空き室を利用し、一括して借り受けてくれることに

4.改修工事中のサービスについて 仮設図書館での営業

- 開館時間の調整(開館前)
 - 従来は夜10時まで開館していたが、移転先の警備の関係で、月～木は夜9時まで、金曜日は5時までに変更。土日も休みに
- PCは別の階にて営業開始
 - 同じ建物の2階の1室と、就職支援室、学務課に設置してもらい、従来の数を確保
- 座席数は15席 → 学内の他の自習場所を案内して理解を求める
- 講習会で、他の図書館から文献を得る方法を説明

仮設図書館の様子



仮設図書館の全体像(利用者用掲示)



5.改修・移転 実際の作業

★実際に図書館職員はどのような作業をこなしたのか？

5.改修・移転 実際の作業

改修・移転に向けての準備(広報)

- 広報(文書, メール, ホームページ)
 - 5/15 徳島大学附属図書館本館改修工事中のサービスについて
 - 5/15 図書館本館耐震・改修工事に伴う資料利用の停止について(通知) <学外>
 - 5/30 附属図書館本館改修に伴う特別貸出の運用について(お知らせ)
 - 6/16 附属図書館本館改修前の移転作業に伴う臨時休館について(お知らせ) <学内, 学外>
 - 6/23 附属図書館本館改修工事に伴う特別貸出の運用について(その2: 移転中特別貸出)
 - 8/19 附属図書館本館事務室の移転について(通知)
 - 9/10 改修工事中の附属図書館本館(仮設図書館)の開館日程について(お知らせ)
- 文書のみでは弱いので, ポスター, 横断幕でも広報
 - 横断幕は7月に設置

横断幕設置の様子



5.改修・移転 実際の作業

改修・移転に向けての準備(作業)

- 移転物品・廃棄物品の調査(H20.2～3月)
 - 図書館内の全ての物品について, 規格・大きさ・個数を調査
- 移転物品の振り分け(7月15日～)
 - 廃棄物品, 移転物品にシールをはり, 移転先を表示

準備風景



作業風景—図書館からの運び出し



作業風景－仮設図書館設置



5.改修・移転 実際の作業

仮設図書館 ～営業開始は9/24～

- 9/5移転作業終了
- 仮設図書館内の作業 (9/5～9/23まで)
 - 配架
 - 参考図書は分量の見込み違いで、書庫行きにまわったものも
 - 業者に配架してもらったものの、あとで全て調整が必要
 - 所在変更
 - 仮設図書館用の所在コードを作成し、すべての図書を手作業で読み込み
 - サイン
 - 建物案内図、館内案内図、書架サイン、注意書きなどを作成
 - 書架照明
 - 開館後、書架の間が暗かったため、書架間の照明を追加

営業前夜



5.改修・移転 実際の作業

改修後の図書館に何が期待されているか

- 利用者アンケート・利用者懇談会にて、利用者の改修後の図書館についての意見・要望を聴取 (H.20.10～11月にかけて調査)
 - 新しい個人机・PCの増設の要望が強い
 - 資料配置を分かりやすくしてほしい
 - 自習スペースを拡大してほしい
 - 教員は書架の増設を求める 今後の課題
 - カフェテリアなど、休憩スペースを求める一方で、カフェテリアが出来ることによるうるさくなるのではないかと、との不安の声も

計画中

ゾーニングで解決可能

5.改修・移転 実際の作業

物品購入計画

- 書架、集密書架、テーブル、イス、視聴覚機器などを政府調達、入札で
- 赤いソファを買いたい
 - おしゃれで快適なアメニティにこだわる
- なぜか壊れる機器－BDS,PSC,自動入退館装置も新調することに
- 使えるものは使いたい
 - 解体する積層書庫の棚板は使えないか？
 - イスの多くは新規購入、でも使えるものは、張替え・洗浄で再利用
 - 使わなくなった書架の木製側板を利用して、木製キャビネットを作成
 - 書架の再利用は大変－複雑なジグソーパズルです
- メールマガジン「すだち」を見てください
 - 図書館のこだわりシリーズ、コンセプトシリーズ連載中 <http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/m-mag/>

通称“ポーロ”利用者(特に男子学生)に大人気です!



5.改修・移転 実際の作業

資料配置計画(H.20.12～)

- 各閲覧室を分野でまとめる－自然科学, 社会科学, 人文科学
- 分類番号で単純に・・・総記, 芸術など散在していた図書をまとめる
- 参考図書は別置しない
- 目玉コーナーは1階に
 - 利用者が入りやすい1階に、日本の小説, 新書, 郷土資料など読みやすく興味を引くような図書を集める。

5.改修・移転 実際の作業

リニューアルオープンへの準備

- 物品配置, 書架配置
 - 図面に配置したい物品を記入→既存物品, 新規購入分すべて
 - ※物品配置は難しい! 図面ではわからない部分(圧迫感など), 壁の厚さ, 天井の高さなど想定外の要因で予定通り配置できないことも
- 資料配置
 - 上記で配置した書架を立面図におこし, 配置する資料を1棚ずつ指定する
- サイン設置
 - おおまかな計画を立てておき, サイン設置位置は物品がすべて入ってから決定する

資料配置作業シート

3F東閲覧室書架(移内搬段数)

3人文-10B-1~7					
8102-8112	8104-8107				
3K-10-10-1	3K-8B-10-3	S1-5-6			
81031-8137	81059	8107			
2K-C-16-5	S1-5-6B-1-7	S1-5-6B			
	8107 A-1	8102-8112	8112-813		
	S1-5-6B-2-1	3K-9A-1-3	3K-10-10-2		
	8107 B-K	8107-81079	8108 A	8109-811	8112-811207
	S1-5-6B-2-2	S1-5-6	3K-10-10-2	3K-10-10-2	S1-
	8107 K	8107-81079	8108 A	8109-811	8112-811207
	S1-5-6B-2-3	3K-9B-10-4	S1-5-6B-3-7	S1-5-6B-4-3	3K-9A-1-4
8104	8107 K	8107-81079	8108 A	811	8112-8112
S1-5-6B-1-5	S1-5-6B-2-3	3K-9B-10-4	S1-5-6B-3-7	S1-5-6B-4-3	3K-9A-1-4
8104	8107 K-M	8108 A-H	8109-8109	811-8111	8112-8112
S1-5-6B-1-4	S1-5-6B-2-4	S1-5-6B-3-2	S1-5-6B-4-1	S1-5-6B-4-4	S1-5-6B-5-1

5.改修・移転 実際の作業

リニューアルした図書館へ

- 改修工事竣工 (H21.3.17)
- 移転作業 - 5/11の仮オープンを目指す
 - 3/24~3/31 仮設図書館からの撤収作業
 - 職員は, 移転作業に先立ち, 物品の配置場所に印をつける作業などを行う
 - 4/7~4/30 倉庫等からの運び入れ, 物品・資料等配置
 - 職員は, 資料配置に先立ち, 書架に資料を指示するシールを張る, 運び込まれた図書のダンボールに行き先を指示する記号を入れる, などの作業を行う。

作業風景



作業風景



5.改修・移転 実際の作業

仮オープン

- 5/11 仮オープン
 - 1階, 2階, 書庫, 雑誌架のみ利用可
 - 閲覧室は全ての物品が揃っていない状態
- 正式オープンまでに次のスケジュールをこなす
 - 5/11~15 視聴覚機器設置, 電子掲示板システム設置
 - 5/15 図書館資料の新所在コード設定
 - 5/20 自動販売機設置(2台目。1台目は5/11に設置済み)
 - 5/21~22 入館ゲート設置 ※ソファ, 閲覧椅子の張り替え作業(6月まで継続中)
 - 5/29 大量物品搬入のため休館(閲覧椅子, カフェテリアのテーブル, 椅子など)
 - 6/1 開館時間延長(平日17時までまで22時まで), 土日祝日開館開始
図書館3階の開放
 - 6/8 大量物品搬入のための休館(閲覧テーブル, 雑誌架, 学習コーナース等)
 - 6/9 椅子洗浄作業
 - 6/11 グループ研究室, 研究個室の利用開始(試験運用)
視聴覚コーナーの利用開始
各閲覧室の閲覧座席利用開始
 - 6/18~19 館内サイン設置, 絵画設置
 - 6/29 正式オープン

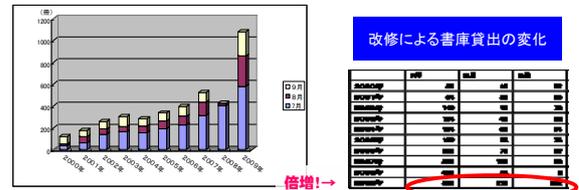
6.リニューアルオープン

- 6/29 リニューアルオープン記念式典
 - あわせて展示会開催



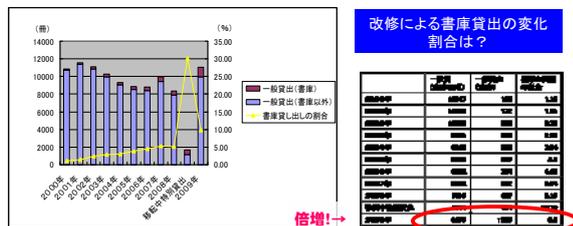
6.リニューアルオープン 改修による効果の例(書庫の利用)その1

- 動線がわかりやすくなり、書庫の利用が倍増
 - ここ10年の書庫内図書の貸出統計(7月~9月)をみると、改修後倍増していることが判明



6.リニューアルオープン 改修による効果の例(書庫の利用)その2

- 全体の貸出冊数の中で、書庫の図書が占める割合は上がったのか？



7.今後の課題

- 資料の適正配置
 - 移転後うまく配置しきれずに残った資料を整理中
 - 増築がなかったため、今後の増加分をどうおさめるか→資料の廃棄+電子化で対応
- 利用者ニーズの検証
 - この秋に、改修後の図書館について、利用者アンケートおよび懇談会を計画
- ラーニング・コモンズ
 - リニューアルオープンのコンセプトとして掲げるも、具体的な取り組みはこれから

7.今後の課題 ラーニング・コモンズの展開(1)

- 改修計画当初から、「『ラーニング・コモンズ』のような目玉を」と、検討項目にあがっていたが、「ラーニング・コモンズ」という名称のコーナーは設置せず
- 利用者のニーズに合わせたフロアプランを作成
 - 自然とラーニング・コモンズ的な構成に
 - ・カフェテリア ・マルチメディアコーナー
 - ・グループ研究室 ・個人ブース
 - ・プレゼンスペースにも使える視聴覚コーナー
 - ・ブラウジングコーナーには軽雑誌

7.今後の課題 ラーニング・コモンズの展開(2)

- 懸垂幕で、ラーニング・コモンズを表明

徳島大学附属図書館は魅力あふれる施設に生まれ変わりました
あなたに快・思・創の空間(ラーニング・コモンズ)を提供します
快・思・創は、快適(amenity)・思索(thinking)・創造(creation)です

- ワーキンググループを設置し、今後の展開を検討
 - 上記のコンセプトをもとに展開
 - 教員や、他の部署との連携を検討中
 - 教員から、イベントに使いたいとの申し入れ
 - 設備が整えば自然と利用者も集まる？
 - 改修工事後、リニューアルオープン記念式典、展示会の開催など、頻繁にマスコミに登場したことが周知につながった



8.最後に



改修とは直接関係ないが、実はとても大切なかもしれないこと

- 図書館以外を知ること
 - 他の部署との連携が深まる
 - 授業でアンケートを配布
 - 全学共通教育センターで発行する学生向け資料に、図書館の項を新たに掲載してくれることに
- 明るい係
 - 円滑に作業を行う上で重要な要件

おわり